



●この説明書は必ず施工される方にお渡しください。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲警告 …取付けを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲警告

●内釜式の燃焼器具を使用する場合は、必ず別途に適切な換気設備を設置してください。酸欠や一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。(本製品の換気窓は自然換気だけの機能のため、換気能力が不足します。)

▲注意

- 取付け完了後上下ヒンジが、浴室側から見て必ずレールにはめ込まれていることを確認してください。使用中にドアが脱落し、ケガをするおそれがあります。
- 浴室側戸先ドアに取付けるブラケットは根元にすき間がなくなるまで框へ差込んで、把手をねじで固定してください。使用中に把手が外れ、ケガをするおそれがあります。
- 内付枠の上・縦枠用取付けねじは、コーキングワッシャー組込み式のため、そのまま外さないでねじ止めしてください。コーキングワッシャーを外すと漏水の原因となります。
- 枠とドアのネジレ・水平・垂直を必ず調整してから固定してください。漏水の原因となります。
- ドアの枠回りを必ずコーキング材で処理してください。躯体へ浸水の原因となります。

■取付け上のお願

●本製品は住宅の浴室用出入口を目的としたもので、それ以外の用途には使用しないでください。

■部品・ねじ一覧表

① スクリュー釘φ2.1×25	② 皿木ねじφ3.8×30 (コーキングワッシャー付)	③ 皿木ねじφ3.1×20
	内付枠	内付枠
④ 皿木ねじφ3.8×38	⑤ ブラケット	⑥ 把手
外付枠	SF型把手	SF型把手
⑦ ナベタッピンねじφ4×40	⑧ 把手(大)	⑨ 把手(小)
SF型把手	WF型把手	WF型把手
⑩ ナベ小ねじM4×40	⑪ キャップ	⑫ プッシュボタン
WF型把手	WF型把手	WF型把手

■取付け順序

1 開口部の確認

■取付け詳細

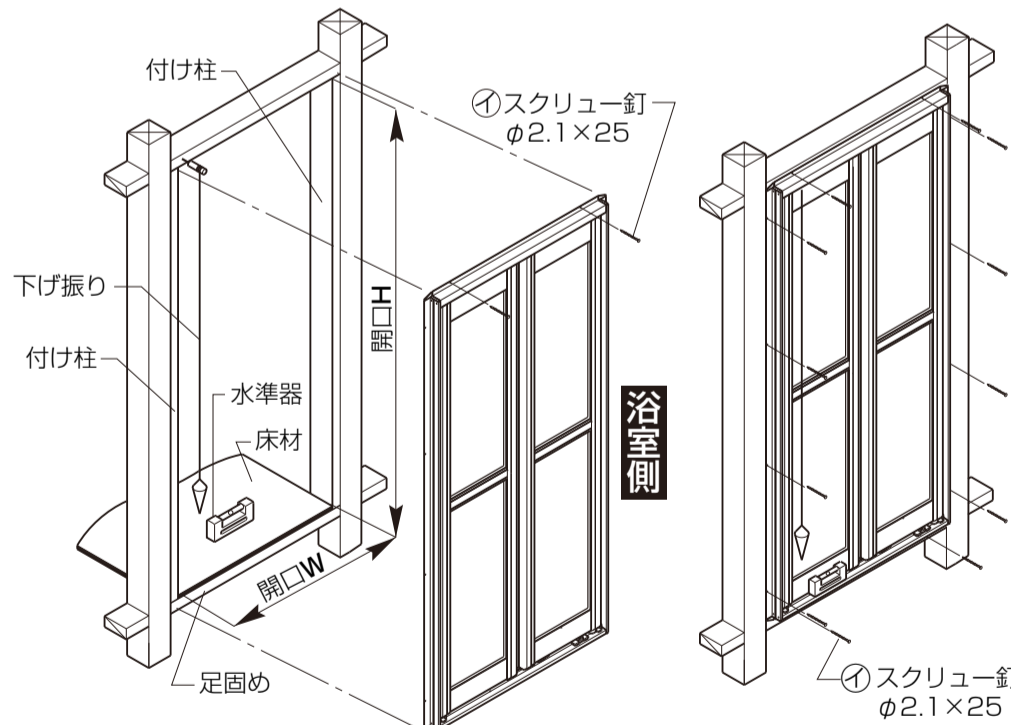
1 開口部の確認

- 上枠・下枠・縦枠取付け面の水平・垂直を正しく調整してください。
- 開口部(W・H)寸法は、右記製品寸法を基準に決めてください。

2 開口部への取付け

2 開口部への取付け

- ① ドアと枠を一体にしたまま浴室側から開口部へ取付けます。
- ② 仮止めしながら、枠とドアのネジレ・水平・垂直を調整します。(枠と躯体の間にすき間があればカイ物を入れてください。)



■製品寸法

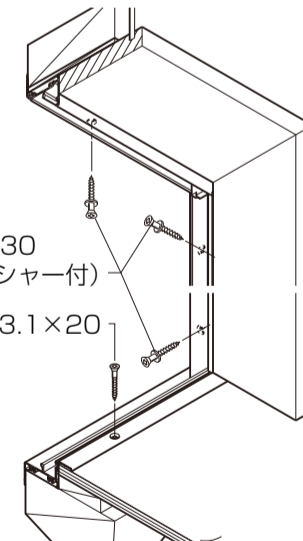
単位 mm

呼称	寸法	W	H
内付	07-17	750	1750
	07-18	750	1818
外付	07-18	750	1818
	07-20	750	2000

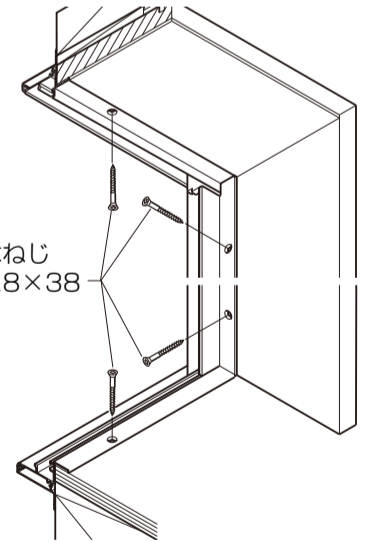
- ③ ドアと枠のチリを左右同じにし、ドアが戸当たり面に均一に当たるよう調整してください。
- ④ ドアがスムーズに開閉できるか確認してください。
- ⑤ 皿木ねじで本固定します。(外付枠は、内装枠を取付け後、本固定します。)

▲注意
※皿木ねじのコーキングワッシャーは外さないでください。漏水の原因となります。

〈内付枠〉



〈外付枠〉

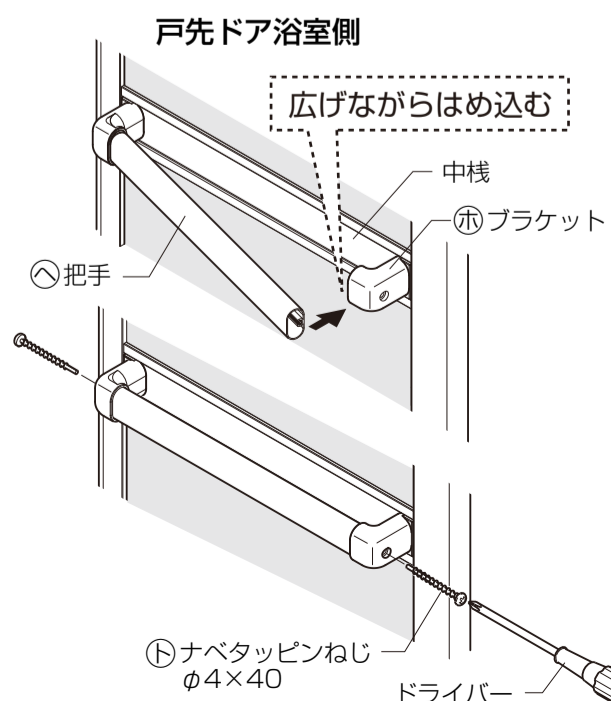


3 把手の取付け

3 把手の取付け

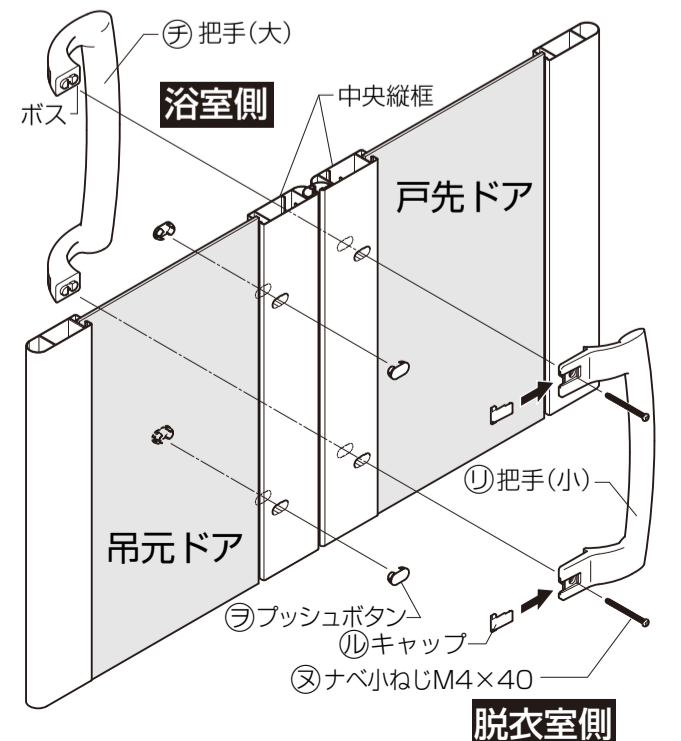
【中折ドアSF型】

- ① 戸先ドア浴室側の縦框中棧部にブラケットを根元にすき間がなくなるまで差込みます。
- ② 把手(アルミ型材)を片側に斜めにしてはめ込み、もう片側はブラケットを広げながらはめ込みます。
- ③ ブラケットと把手をねじ止めします。



【中折ドアWF型】

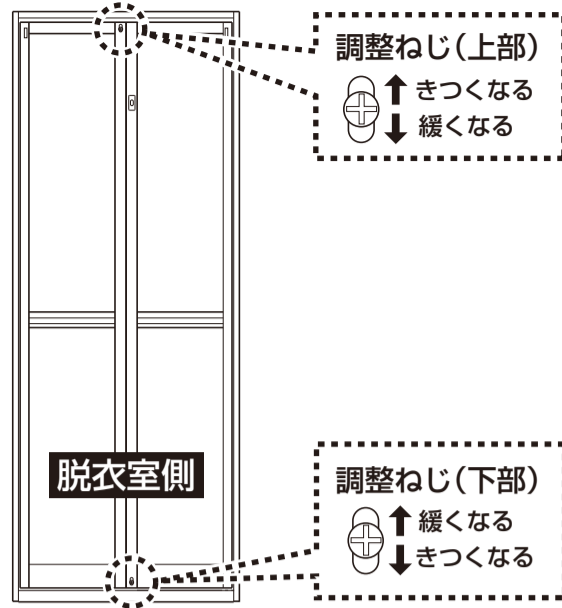
- ① 把手(大)、把手(小)のボスを、戸先ドア側中央縦框の取付け穴に浴室側・脱衣室側から差込みます。
- ② 把手取付けねじ(ナベ小ねじM4×40)で固定します。
- ③ 把手でドアを開閉し、ガタツキがないことを確認します。
- ④ 把手にキャップを差込みます。
※必ず、脱衣室側に把手(小)を取付けてください。ドアの開閉に支障をきたすおそれがあります。
- ⑤ プッシュボタンを吊元ドア中央縦框の取付け穴に浴室側・脱衣室側から取付けます。



4 ラッチの調整

4 ラッチの調整

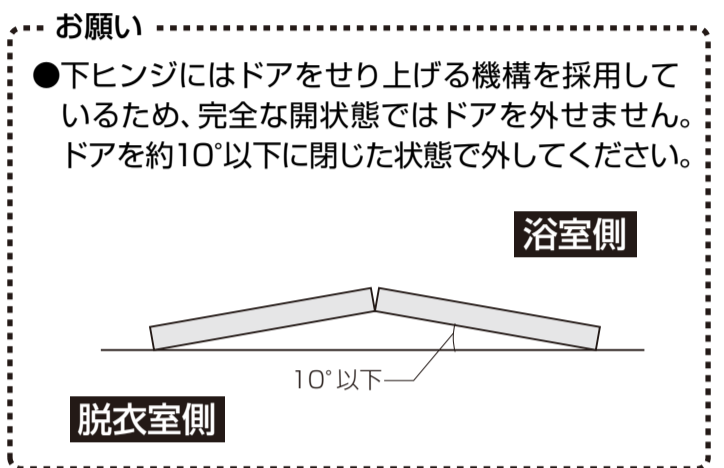
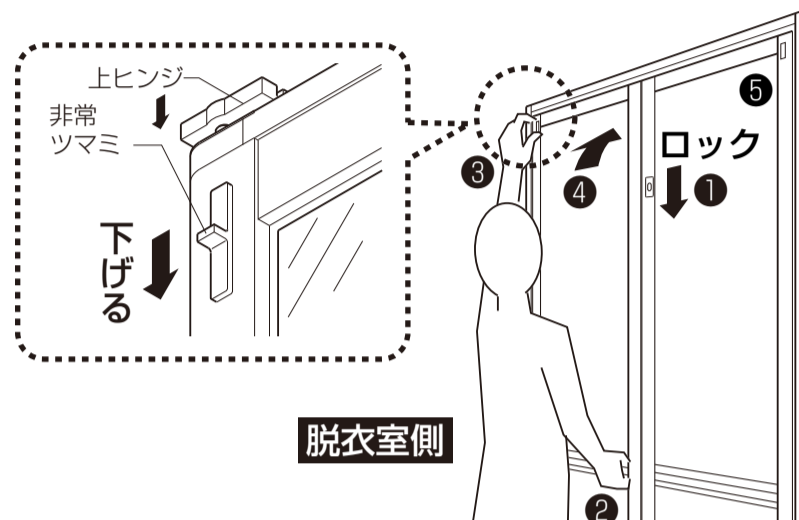
- ドアの開閉を行い、閉まり具合を確認します。
- ※ドアの開閉がきつい、または緩すぎるときは右図のラッチ調整ねじ(上部・下部)を調整してください。



■ドアの取外し方(施工の妨げになる場合は、下記の要領で取外してください。)

■ドアの取外し方

- ①ロックを解錠します。
- ②把手を握ります。(ドアが外れるまで離さないでください。)
- ③左上の非常ツマミを下げます。
- ④ドアを押して上枠レールから上ヒンジを外します。
- ⑤右側も同じ順序で外してください。
- ⑥ドアを持ち上げて枠から取外してください。

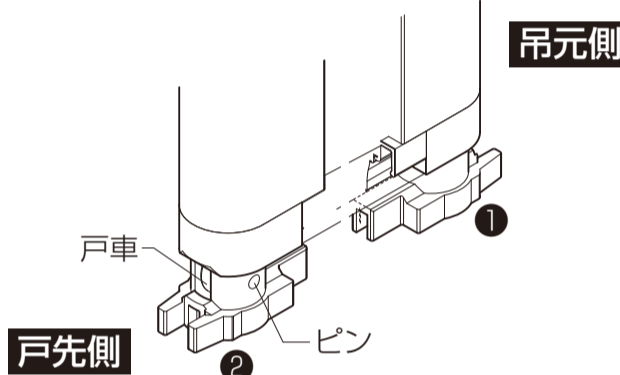


■ドアの吊込み方

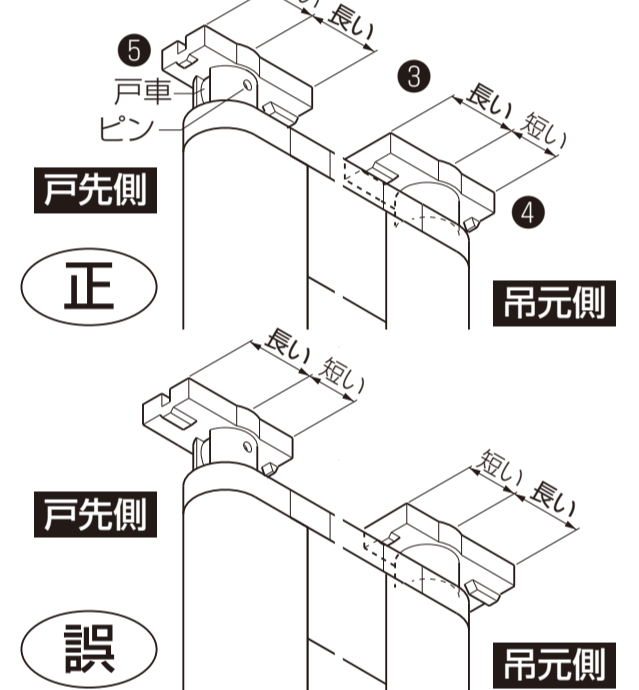
- ①下ヒンジの吊元側を右図の向きにして、レール端部の切欠きにはめこみます。
- ②下ヒンジの戸先側を右図の向きにして、レールにはめ込みます。
- ③上ヒンジの向きは左右とも長い方が、両方内向きになるよう回転してください。(右図参照)
- ④上ヒンジの吊元側の非常ツマミを下げレール端部の切欠きにはめ込みます。
- ⑤ドアを10°以下に閉じた状態で上ヒンジの戸先側をレールにはめ込みます。

【上下ヒンジの吊込み時の向き】

■下ヒンジの向き

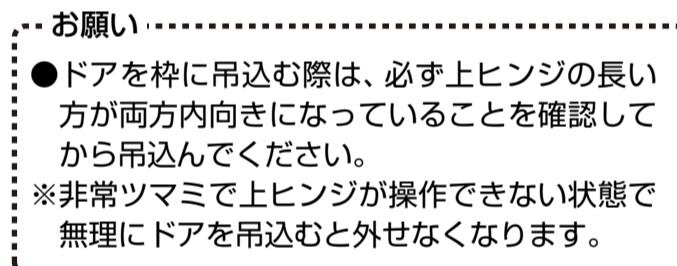
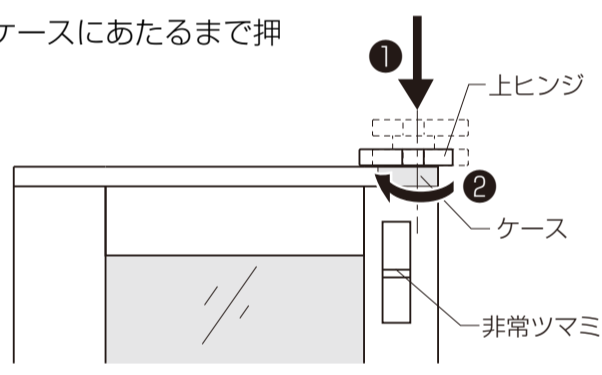


■上ヒンジの向き



【非常ツマミで上ヒンジが操作できない場合の対処方法】

- ①上ヒンジの向きを(誤)の状態にし、ケースにあたるまで押し込みます。
 - ②押し込んだ状態で上ヒンジを180°回転(正)の状態させます。
- ※①、②の操作で、非常ツマミで上ヒンジの操作ができるようになります。



■ドアの吊元交換

- 商品出荷時の吊元は、浴室側から見て右吊元でセットされています。
- 左吊元で使用される場合は、下記作業が必要です。

1 ドアの取外し

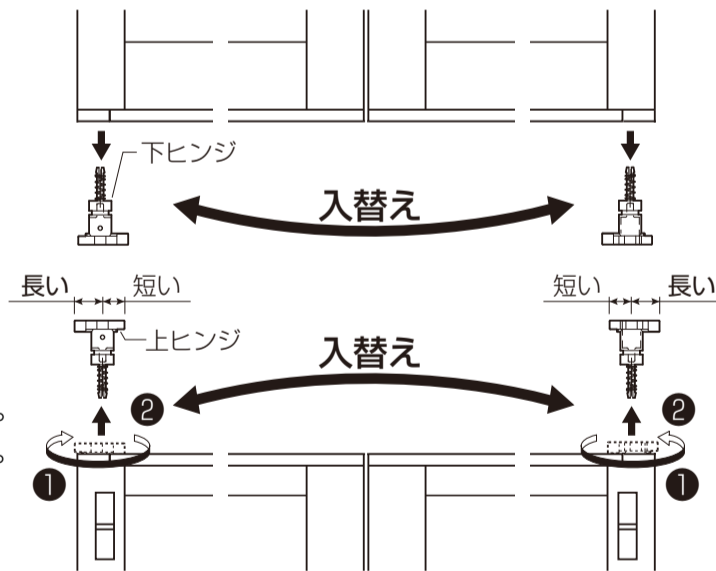
※ドアの取外し方に従い取外してください。

2 下ヒンジの吊元交換

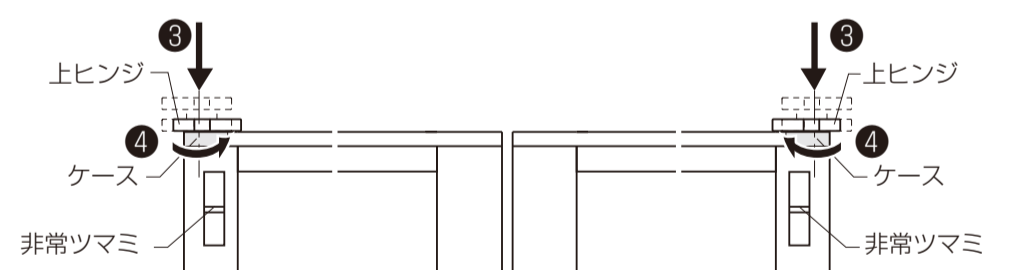
- 下ヒンジの吊元側と戸先側を引抜き、逆に入替えます。
- ※戸先側には戸車が内蔵されています。

3 上ヒンジの吊元交換

- ①上ヒンジの向きを、長い方が外向きになるように回転します。
- ※非常ツマミで上ヒンジを操作できない事を確認してください。
- ②上ヒンジの吊元側と戸先側を引抜き、逆に入替えます。
- ※戸先側には戸車が内蔵されています。



- ③上ヒンジの向きを長い方が外向きの状態にし、ケースに当たるまで押し込みます。
- ④押し込んだ状態で上ヒンジを180°回転(長い方が内向きの状態)させます。



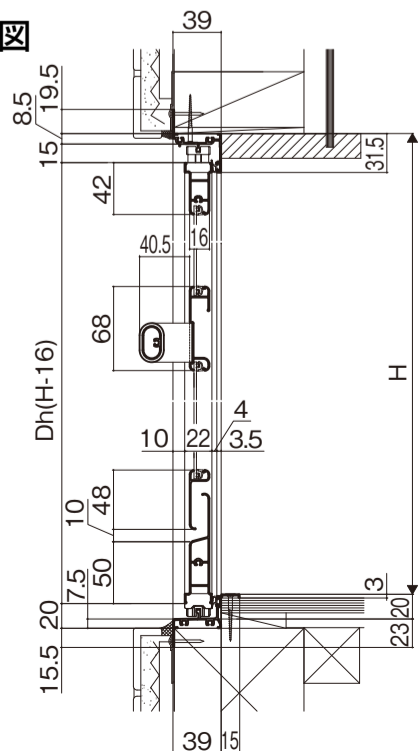
4 ドアの吊込み

※ドアの吊込み方に従い吊込んでください。

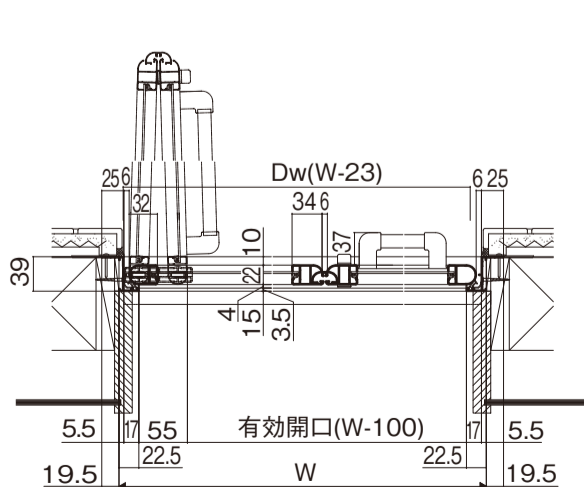
■参考納まり図

【内付枠】

●縦断面図

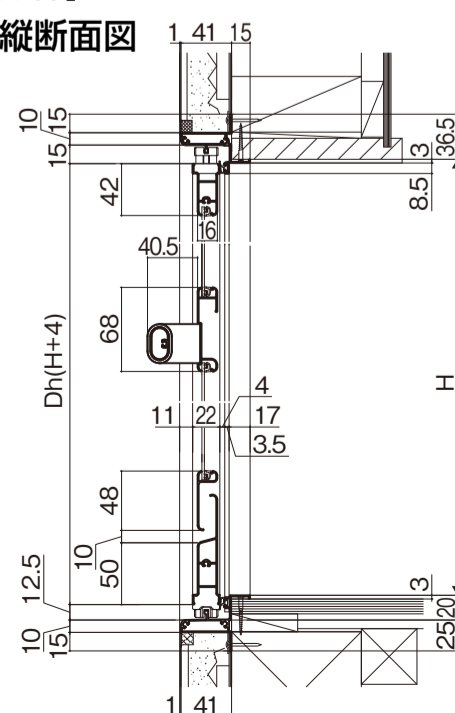


●横断面図



【外付枠】

●縦断面図



●横断面図

